



低学年で使える活動紹介

活動の種類	ねらい	活動の説明	準備物
ミッシングゲーム (Missing game) 	黒板の絵カードから1つ外された絵カードを当てることで、コミュニケーションを図る楽しさを体験する。	<ol style="list-style-type: none"> ① 黒板に絵カードを5～10枚ぐらい貼る。 ② 児童に絵カードを覚えさせた後に、“Close your eyes. Count to ten.”と言って、子ども達が数えている間に1～2枚カードを隠す。慣れてきたら黒板に貼ってある絵カードの順番を変える。 ③ “Open your eyes. What’s missing?”と指導者が聞き、児童は、黒板にない（指導者が隠した）絵カードを当てる。 ④ 慣れてきたら、グループで行う。 	絵カード
カラータッチゲーム (Color touch game) 	色の英語名を聞いたり答えたりして、コミュニケーションを図る楽しさを体験する。	<ol style="list-style-type: none"> ① 指導者が英語で“Touch red.”など、色に触れるように指示する。 ② 教室にあるその色の物を探し、移動してタッチする。友だちの服や掲示物など、教室にある物であれば、何でもよい。 ※5, 4, 3...とカウントダウンして、時間がはっきり分かるようにする。 ※慣れてきたら、教師役を子どもにさせる。 	色カード
チェーンゲーム (Chain game) 	相手から尋ねられたことに答え、次の人に正確に伝える。これを繰り返して最後まで行くことでコミュニケーションを図る楽しさを体験する。	<ol style="list-style-type: none"> ① 4～7人ぐらいのグループを作り、縦1列に並ぶ。 ② 列の先頭の児童が2番目の児童に“How is the weather today?”と尋ねると、2番目の児童は先頭の児童に“It’s ○○”と答える。 ③ 2番目の児童は、3番目の児童に“How is the weather today?”と尋ねると、3番目の児童は2番目の児童に“It’s ○○”と答える。 ④ これを繰り返して最後尾の児童まで行くと、最後尾の児童は先頭の児童のところに行き、同様に質問と応答のやりとりをする。先頭の児童が答えるとゲーム終了となり、列の全員が座ることができる。 ※○○に入れる天気を1回のゲームごとにカードを示し、指定しておいてやると取り組みやすい。 	絵カード
ジェスチャーゲーム (Gesture game) 	体の調子や気持ちのジェスチャーを通して、コミュニケーションを図る楽しさを体験する。	<ol style="list-style-type: none"> ① 代表の子どもがジェスチャーをする。 ② 指導者が“How are you?”と聞く。 ③ ジェスチャーをしていない子どもが、“I’m ○○.”と答える。 ④ ジェスチャーをした子どもは、答えが正解だったら、“That’s right.”、違っていたら“No.”または、“Close.”と言って正しい答えを言う。 ※大きな動作で分かりやすくジェスチャーしている子どもを賞賛していく。 ※慣れてきたら、グループで行わせる。 	絵カード